



2050ゼロカーボンを目指す長野県のシンボルマークです

令和5年度信州健康ゼロエネ住宅普及促進協議会の取組みについて



令和5年度 協議会スケジュール(予定)

年	2023											2024		
月	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
行事		■ 事業照会	■ 事業案作成	第4回協議会 事業計画の決定・部会における検討事項等 等	部会による検討	中間報告に向けた議論 →	■ 普及促進強化月間に向けたイベント照会	第5回協議会 普及促進強化月間・専門委員会提案事項整理 等	普及促進強化月間			部会による検討	→ 年度報告に向けた議論	第6回協議会 事業報告・課題整理・専門委員会提案事項整理 等
	備考		○ 助成金募集開始 (リフォーム) ○ 助成金募集開始 (新築)	○ 情報発信業務契約 ○ ホームページ作成業務契約	○ ZEH 普及促進業務契約			専門委員会	○ ホームページ公開開始	○ 助成金募集開始 (新築)	○ 助成金募集開始 (リフォーム)		専門委員会	

令和5年度 部会について

R5年度部会長・部会員選任

部会名	部会長	部会員
普及促進部会	(公社)長野県建築士会	(独)住宅金融支援機構 新
		(一社)長野県建設業協会
		長野県工務店協会
		長野県住宅供給公社 新
		長野市
		松本市
		長野県ゼロカーボン推進室
県産木材活用推進部会	(一社)建築士事務所協会	(一社)信州木造住宅協会
		長野県優良住宅協会
		長野県木材協同組合連合会
		長野県建設労働組合連合会
		上田市
		長野県県産材利用推進室
指針住宅研究部会	(公社)日本建築家協会 関東甲信越支部長野地域会	信州の快適な住まいを考える会
		(一社)新木造住宅技術研究協議会 長野支部
		信州木材認証製品センター
		飯田市
		長野県県産材利用推進室

普及促進部会

県産木材活用推進部会 **新**

- ・地産地消、地域内経済循環の推進
- ・ゼロカーボンの推進
- ・つくり手と木材供給側の情報共有の必要性
- ・県産木材活用のための啓発

指針住宅研究部会

※ 研修会等の開催にあたっては、各部会連携して取り組む

※ 長野県建築住宅課は事務局として3部会に参加

普及促進部会

○普及促進に係る課題の整理と対応

- ・認知度(住まい手・つくり手)がまだ低い(制度開始1年経過)
- ・“ゼロエネ住宅を設計・施工できる者”がわからない
- 各種イベント(公共・民間)や一斉見学会等による普及啓発 【協議会】
積極的な情報発信によるプロモーション (県)
HPに助成金対応可能な設計者・施工者検索機能 (県)
- ・住宅価格高騰下により高性能住宅のための掛かり増し費用の負担増加
- ・住宅性能が低いローコスト住宅や建売住宅の増加
- 協議会の団体の横連携による情報・技術の共有 【協議会】
助成金制度の拡充(助成額増、分譲・買取再販住宅を対象に追加 等(県))

■ 信州健康ゼロエネ住宅の普及に向けて

1 イベント等一覧 (R5.7.14時点)

日時	名称	会場	イベント内容
令和5年5月29日(月)	ゼロカーボンミーティングin諏訪	茅野市民会館	主催者:諏訪地域振興局環境課 事務局:諏訪地域振興局環境課
令和5年7月29日(土)	信州環境フェア	長野市芸術館	主催者:信州環境フェア実行委員会 事務局:信濃毎日新聞
令和5年9月24日(日)	ながの環境フェア	長野市リサイクルプラザ	主催者:ながの環境フェア実行委員会 事務局:長野市生活環境課
令和5年10月28日(土) ~29日(日)	南信州環境メッセ2023	飯田市エスバード	主催者:南信州環境メッセ実行委員会 事務局:南信州地域振興局環境課
未定	(仮称)うえだ環境フェア	未定	主催者:(仮称)うえだ環境フェア実行委員会 事務局:上田市環境政策課
令和5年10月~12月	県内一斉現場見学会	県内	助成金対象住宅の完成・構造見学会

- ・県内各地で開催されるイベント等での周知・広報 (順次追加)
- ・建築関係団体等が実施する研修会等における情報等の共有 (順次追加)

県産木材活用推進部会

○県産木材の活用に係る課題の整理と対応

- ・県産木材の需要と供給の状況把握の必要性
 - ・県産木材の安定供給・活用に向けたつくり手同士（工務店側と供給側）の情報共有や連携が必要
- つくり手の需要の把握、木材団体等との連携 【協議会】
県林務課事業との連携（ウッドもっとなぐ事業等）（県）【協議会】

信州健康ゼロエネ住宅の普及に向けて

1 つくり手の需要の把握

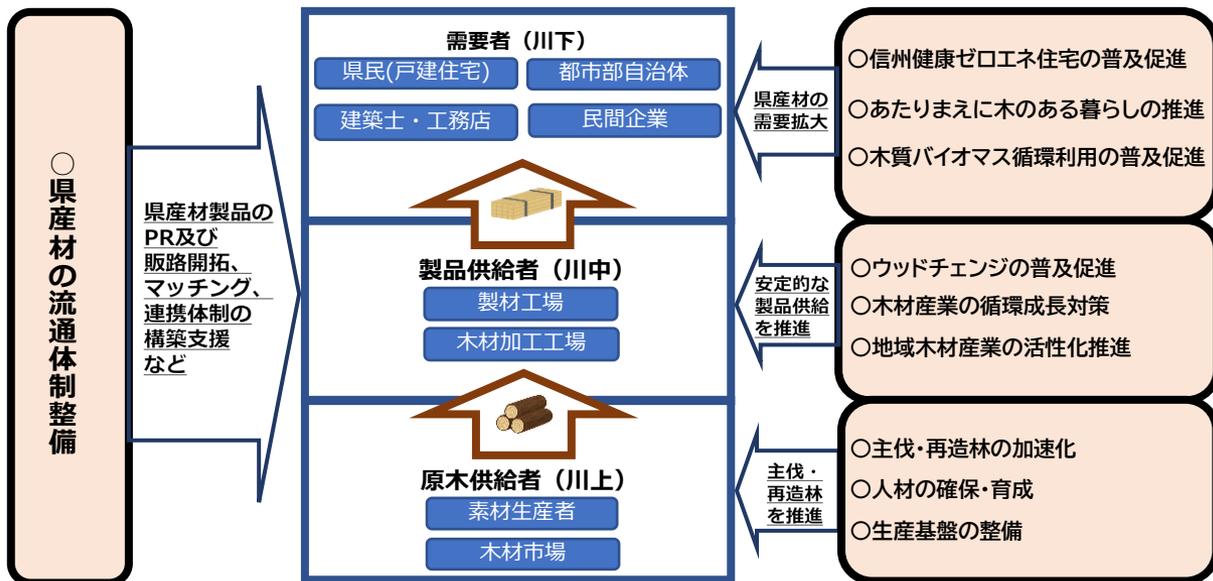
- ・県産材の需要実態の把握
⇒H21～23年度において県産材利用実態調査(林務部調べ)の状況変化の把握

2 木材関係の供給状況の把握

- ・外材、国産材、地域材などの流通の見える化の検討
- ・木材関係者の状況の把握

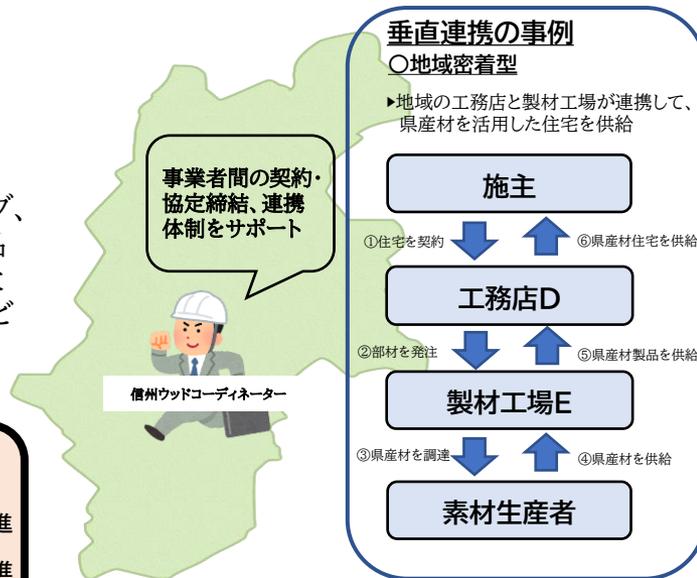
3 ウッドもっとなつなぐ事業との連携

流通体制整備対策として、信州ウッドコーディネーターを配置し、販路開拓やマッチング、連携体制の構築を推進し、利用促進対策として、民間施設の木造・木質化や木の調度品の設置支援や個人向けペレットストーブ等の導入支援などを行い、県産材の需要を拡大するとともに、安定供給対策として製品開発支援や木材加工流通施設等の導入支援などを行い、安定的な木材製品の供給を推進します。



「信州ウッドコーディネーター」とは？

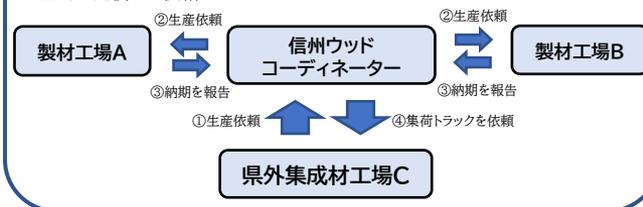
信州ウッドコーディネーターは、県から依頼を受けて、都市部における販路拡大や商談の場の創出などを行うとともに、**木材加工事業者における水平連携や川上から川下までの垂直連携をサポートする民間の人材**です。それぞれのコーディネーターの経験・知識や人脈を活かし、安定した県産材の流通体制の構築を目指します。



水平連携の事例

○県外集材工場向け県産材ラミナ供給型

▶県内外の集材工場からの定期的な県産材ラミナの需要に対して県内の製材工場が連携して供給



○指針住宅の普及促進に係る課題の整理と対応

- ・ゼロエネ住宅・ZEHを知らない工務店・大工が大多数いる
 - ・信州らしさの追及
 - ・メリットの見える化、理解度の向上の必要性
- **ゼロエネ住宅仕様書・事例集の作成、指針等の研究【協議会】**
ZEHガイドブックの作成（県）

